

BUSINESS REPORT

ミズナラ

目次

- 第82期連結決算のご報告および当期の配当について 1
- ごあいさつ 2
- お客様本位のアドバイス活動を実現するための「改革の断行」 3
- 店舗一覧 6
- 会社情報

事業活動のご案内

(2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日)

 いちよし証券

証券コード: 8624

第82期連結決算のご報告および当期の配当について

営業収益

188億37百万円
(前期比 113.0%)

経常利益

28億75百万円
(前期比 236.4%)

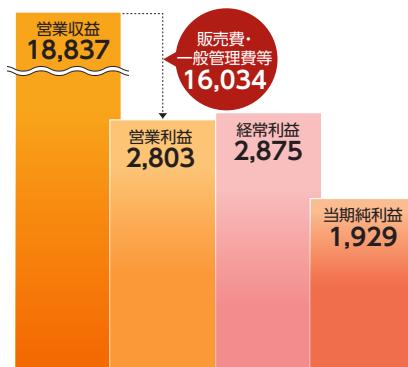
当期純利益

19億29百万円
(前期比 254.5%)

当期の配当金

1株当たり34円

第82期連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



1株当たり当期純利益

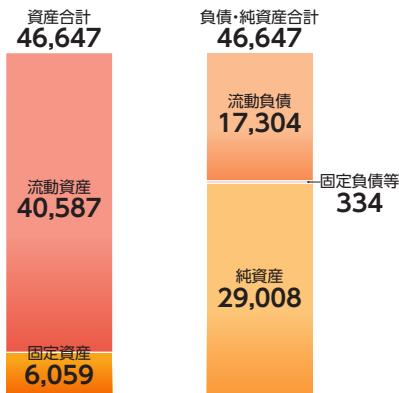
57円11銭

自己資本当期純利益率(ROE)

6.8%

(2023年4月1日~2024年3月31日)

第82期連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



1株当たり純資産

856円59銭

自己資本比率

62.1%

参考 自己資本規制比率(単体)

518.0%

(2024年3月31日現在)

配当に関する基本方針および当期の配当

連結ベースでの配当性向(50%程度)と純資産配当率(DOE2%程度)を配当基準とし、半期毎に算出された金額について、いずれか高いものを採用して配当金を決定しております。

当期の剰余金の配当は、中間配当、期末配当ともに連結純資産配当率を算出基準として採用し、当期の1株当たりの配当金は中間配当17円、期末配当17円の年間34円とさせていただきます。

ごあいさつ



皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、台風・大雨・地震など昨今の度重なる自然災害により被災されました皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復興をお祈り申し上げます。

ここに第82期(2023年4月1日から2024年3月31日)における当社および当社グループの事業の概要等をご報告申し上げます。

2023年度の日本経済は、長年に渡り続いたデフレ経済ようやく終わりを告げ、緩やかなインフレを伴う経済環境への移行が確認されました。

株式市場では、良好な企業業績のもと、日経平均株価がバブル経済期に付けた最高値を34年ぶりに更新し、その後も史上最高値の4万円台まで上昇するなど、好調なマーケット環境を維持しました。

こうした環境におきましても、当社は引き続き、マーケット環境に左右されにくい安定的な収支構造の構築を目指し、中期経営計画「3・D」の目標である預り資産3兆円への拡大をするため、ファンドラップと投資信託による「ストック型資産」の倍増に取り組んで参りました。

具体的には、安定運用を目指す「ベース資産」の中核となるファンドラップ「ドリーム・コレクション(愛称:ドリコレ)」を土台に、ノーロード(購入時手数料無料)の実績報酬型ファンド「いちばん星」をはじめとしたお客様のニーズに即したご提案を行っております。

本年1月からスタートしました新NISAにつきましては、投資信託のラインナップに加えて、対面証券では初めてのNISA対応ファンドラップをご用意するなど、お客様に新NISA制度を最大限ご活用頂き、より効果的に中長期的な資産運用を行って頂けるよう注力して参りました。

「3・D」がスタートして1年を迎えました当期末の預り資産は2兆円まで積み上がり、着実に預り資産の拡大が進んでおります。

当社は引き続き、いちよしのグループ力を最大限に発揮し、全社一丸となってお客様本位の業務運営を実践し、預り資産の拡大を核とした持続的な成長の実現に努めて参りますので、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表執行役社長 玉田弘文

お客様本位のアドバイス活動を実現するための「改革の断行」

「売れる商品でも、売らない信念」と「お客様独自のオーダーを仕立てる信念」

当社は「お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける」を経営理念とし、創業以来、お客様との信頼関係を何より一番としたサービスのご提供を実践して参りました。そして2019年より、お客様本位の業務運営をさらに推進するための20年振りの「改革の断行」を進めております。

「改革の断行」にあたり当社は、20年来掲げて参りました「仕組み債は取り扱わない」「個別外国株は勧誘しない」などの「お客様のためにならない商品は取り扱わない」という7つの原則「いちよし基準」にもとづく「売れる商品でも、売らない信念」に加えて、お客様のために為すべきこととして「お客様独自のオーダーを仕立てる信念」を掲げ、お客様1人1人のニーズに即したオーダーメイドのポートフォリオ提案に取り組んでおります。

また、中小型成長株に特化したいちよし経済研究所（IRI）のリサーチ力、いちよしアセットマネジメント（IAM）の運用力、当社のアドバイス力という、当社グループの強みを最大限に発揮した商品のご提案を行っております。

いちよしグループはこれからも、「売れる商品でも、売らない信念」と「お客様独自のオーダーを仕立てる信念」のもと、お客様本位のアドバイス活動を実践し、対面アドバイスにこだわり抜いた「金融・証券界のブランド・ブティックハウス」の実現を目指して参ります。

■ お客様本位の様々な取り組み

当期におきましても当社は、お客様本位の様々な取り組みを行って参りました。

商品・サービスにつきましては、ドリコレの積み立てに対応した自動増額サービス「ドリコレ・ミニ」をスタートするとともに、ドリコレおよびノーロード・実績報酬型アクティブ・ファンド「いちばん星」をNISA対象商品に追加いたしました。

手続き面では、本年1月より、オンラインによる口座開設を開始し、ペーパーレスでの口座開設申込みに対応しております。

当社は引き続き、お客様の利便性向上に向けた取り組みを拡充して参ります。

お客様のためにやらないこと

私たちは、お断りする事があります。

いちよし基準＝個人のお客様向け商品についての原理原則

- 公募仕組み債は取り扱いません。
- 債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いません。
- 私募ファンドを取り扱いません。
- 個別外国株は、勧誘しません。
- 投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 先物・オプションは勧誘しません。
- FX(外為証拠金取引)は取り扱いません。

私たちは、このいちよし基準を20年来守り続けています。



中期経営計画「3・D」と預り資産の拡大に向けて

■ 「3・D」の数値目標

預り資産	コストカバー率	ROE
3兆円	70%	10%

■ 計画期間

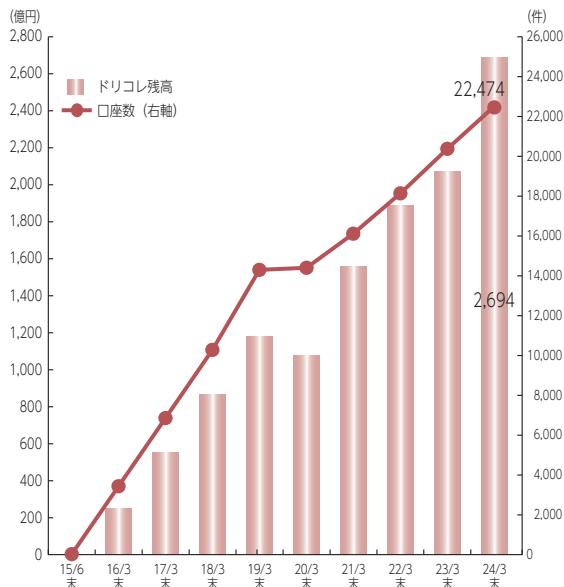
2023年4月～2026年3月末の3年間

当社は20数年來、売買手数料中心の「フロー型ビジネスモデル」から、投資信託の信託報酬やラップフィーを中心としたお客様本位の「ストック型ビジネスモデル」への転換を目指して参りました。

このビジネスモデルの転換をより一層加速させるべく、昨年4月より中期経営計画「3・D」をスタートし、預り資産3兆円への拡大を目指しております。

預り資産の柱となる投資信託につきましては、お客様の大切なご資産を中長期にわたりお預けいただける資産運用サービスとして、ドリコレを中心に取り組んでおり、ドリコレにつきましては、当期末において22,474口座、2,694億円と順調に増加してきております。

■ ドリコレ・コレクションの残高・口座数の推移



お客様のために為すべきこと

私たちは、為すべき事があります。

- お客様ひとりひとりに最もふさわしい一着を仕立てあげる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。
- お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様の意向に沿ったポートフォリオをご提案いたします。
- 市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

お客様独自のオーダーを
仕立てる信念。

私たちは、為すべき事があります。

お客様ひとりひとりに最もふさわしい一着を仕立てあげる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様の意向に沿ったポートフォリオをご提案いたします。市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

生涯にわたる世界株式会社

いちよし証券

■ コストカバー率70%への挑戦

コストカバー率は、投資信託の信託報酬やラップフィー等のいわゆる安定収益のコスト（販売費・一般管理費）に対する比率を表しており、当社におきましては、収支構造の安定化と、お客様本位の「ストック型ビジネスモデル」への転換の進捗状況を示す重要な経営指標の一つと位置付けております。

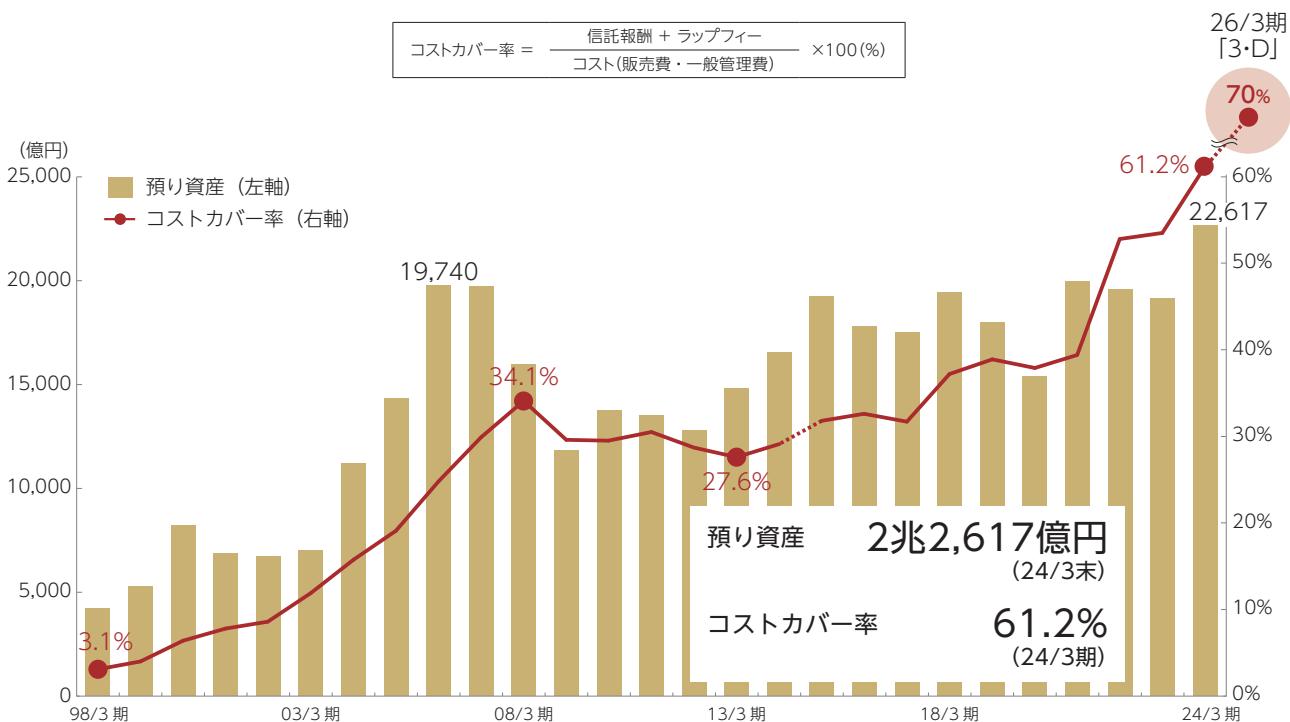
当期におけるコストカバー率は61.2%と、前期の53.5%から、しっかりと順調に推移しており、コストの半分を安定収益でカバーできる状況からもう一段階上のステージが見えて参りました。

お客様本位の「ストック型ビジネスモデル」への転換は着実に進んでおりますが、一層のコストカバー率向上を目指し、中期経営計画「3・D」の目標値「70%」への挑戦を続けて参ります。

当社は引き続きお客様本位の「ストック型ビジネスモデル」の確立を目指し、目先の利益ではなく、マーケット環境に左右されにくい安定的な収益構造の構築の実現に取り組んで参ります。

<預り資産とコストカバー率の推移>

$$\text{コストカバー率} = \frac{\text{信託報酬} + \text{ラップフィー}}{\text{コスト(販売費・一般管理費)}} \times 100(\%)$$



※コストカバー率は、15/3期より連結にて算出

店舗一覧 (2024年5月現在)

本店

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 東京証券会館
TEL.03-4346-4500 (代表)

東北地方

盛岡支店

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1-3-4
TEL.019-622-9271

水沢支店

〒023-0828 岩手県奥州市水沢東大通り2-1-1
TEL.0197-27-0301

関東地方

本店資産アドバイザー部

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-6670-6220

プラネットプラザ成増

〒175-0094 東京都板橋区成増1-28-12
TEL.03-6670-6290

中野支店

〒164-0001 東京都中野区中野5-65-3
TEL.03-4213-1301

赤坂支店

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6
TEL.03-3586-8311

プラネットプラザ成城

〒157-0066 東京都世田谷区成城6-16-7
TEL.03-5490-7071

中目黒支店

〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-2
TEL.03-3794-1691

プラネットプラザ自由が丘

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-26-4
TEL.03-6316-2561

吉祥寺支店

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-1-3
TEL.0422-76-5811

横浜支店

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-7-6
TEL.045-325-1001

プラネットプラザ藤沢

〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢462
TEL.045-610-3301

プラネットプラザ小田原

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1-14-52
TEL.0465-24-8021

上大岡支店

〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8
TEL.045-846-5911

千葉支店

〒260-0028 千葉県千葉市中央区新町3-13
TEL.043-248-5631

浦安支店

〒279-0002 千葉県浦安市北栄1-12-22
TEL.047-354-3351

プラネットプラザ市川

〒272-0034 千葉県市川市市川1-22-6
TEL.047-325-3721

越谷支店

〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷1-16-8
TEL.048-988-8261

中部地方

名古屋支店

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-45-7
TEL.052-747-3771

岡崎支店

〒444-0860 愛知県岡崎市明大寺本町1-3-4
TEL.0564-77-9601

飯田支店

〒395-0043 長野県飯田市通り町3-3-4
TEL.0265-55-1151

伊那支店

〒396-0015 長野県伊那市中央4611-3
TEL.0265-73-8761

伊勢支店

〒516-0072 三重県伊勢市宮後2-25-11
TEL.0596-20-0561

プラネットプラザ志摩

〒517-0501 三重県志摩市阿児町藪方2007-5
TEL.0599-44-0021

近畿地方

大阪支店

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-1-6
TEL.06-4980-2001

八尾支店

〒581-0802 大阪府八尾市北本町1-2-12
TEL.072-923-4741

枚方支店

〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-4-30
TEL.072-846-2561

岸和田支店

〒596-0057 大阪府岸和田市筋海町6-10
TEL.072-437-2551

針中野支店

〒546-0014 大阪府大阪市東住吉区鷹合2-1-11
TEL.06-6691-5451

難波支店

〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波2-1-2
TEL.06-7178-0001

今里支店

〒537-0012 大阪府大阪市東成区大今里1-37-21
TEL.06-6972-3121

石橋支店

〒563-0023 大阪府池田市井口堂3-1-7
TEL.072-761-1441

伏見支店

〒612-8362 京都府京都市伏見区西大手町307-30
TEL.075-601-6271

西宮支店

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町8-25
TEL.0798-77-6711

神戸支店

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町95
TEL.078-321-1811

加古川支店

〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町藪之口623
TEL.079-426-4031

西脇支店

〒677-0043 兵庫県西脇市下戸田92-3
TEL.0795-22-3361

プラネットプラザ加西

〒675-2303 兵庫県加西市北条町古坂241
TEL.0790-42-5101

高田支店

〒635-0087 奈良県高田市内本町7-31
TEL.0745-52-6801

学園前支店

〒631-0036 奈良県奈良市学園北1-1-1
TEL.0742-51-5811

御坊支店

〒644-0011 和歌山県御坊市湯川町財部646-15
TEL.0738-22-2001

田辺支店

〒646-0032 和歌山県田辺市下屋敷町30-2
TEL.0739-26-7400

環支店

〒647-0010 和歌山県新宮市丹鶴3-5-5
TEL.0735-22-8121

中国・四国地方

岡山支店

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-1-13
TEL.086-225-3111

倉敷支店

〒710-0055 岡山県倉敷市阿知1-15-3
TEL.086-426-9151

小豆島支店

〒761-4121 香川県小豆郡土庄町洲崎甲2063-1
TEL.0879-62-2231

九州地方

大牟田支店

〒836-0842 福岡県大牟田市有明町1-1-2
TEL.0944-54-0491

福岡支店

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20
TEL.092-518-1161

プラネットプラザ佐世保

〒857-0864 長崎県佐世保市戸尾町3-6
TEL.0956-55-1201

プラネットプラザ諫早

〒854-0025 長崎県諫早市八坂町1-13
TEL.0957-51-1101

プラネットプラザ武雄

〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町富岡277
TEL.0954-23-9801

プラネットプラザ唐津

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内1-1
TEL.0955-72-4101

いちよしダイレクト ☎0120-039-144

受付時間8時30分～17時(土日祝日等を除く)
※大納会・大発会は16時まで

グループ会社

(株)いちよし経済研究所

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-4212-3480 (代表)

いちよしアセットマネジメント(株)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-6670-6711 (代表)

いちよしビジネスサービス(株)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-4212-3450 (代表)

いちよしIFA(株)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-4346-4643 (代表)

会社情報

会社概要

(2024年3月末現在)

会社名	いちよし証券株式会社(証券コード:8624) Ichiyoshi Securities Co., Ltd.
創立	1950年8月18日
本社所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号 東京証券会館
代表者	代表執行役社長 玉田 弘文
電話番号	03-4346-4500(代表)
資本金	145億77百万円
純資産	290億8百万円
自己資本比率	62.1%
自己資本規制比率	518.0% (単体)
従業員数	957名
営業拠点数	52カ店

株式事務のご案内

事業年度	4月1日~翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所プライム市場
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.ichiyoshi.co.jp (ただし、電子公告によることが出来ない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた 時には、日本経済新聞に公告いたします。)

いちよし証券の 提供番組ご案内

「暦に集う」
毎週日曜よる8時54分~

A BS朝日



語り/三田寛子 企画協力/CFA 制作/BS朝日 テレコムスタッフ



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用して印刷
しています。